令和６年度第３回　教育・保育内容研修会　感想アンケート

幼児教育センター

１　今回の特別支援学習会はいかがでしたか？　（参加人数 14 名）

①　とてもよかった　７人

○グループを取り入れられていて楽しかった。
○楽しく話を聞くことができた。園でのコミュニケーションのとりかたの参考になった。
○自分の特性を知ることができて良かった。
○対人関係の築き方に新しい考えを知ることができたため。

②よかった　６人

○自分の知らない分野のことを知れて良かった。
○エマジェネティックスというものを知ることができた。
○うまくいかない（人間関係）など、違和感を感じる理由がよく分かった。自分の特性をしっかり把握して周りの人とより良い関係を築いていきたいと思う。

③あまりよくなかった　１人

○相手の特性を考える機会になった。

④よくなかった　０人　⑤わからない　０人

２　本日の研修内容について理解が深まりましたか。

①　はい　11人	②いいえ　０人
③　分からない　０人	④無回答　３人

３　本日の研修会の感想や学んだこと、気付いたこと等を記入ください。

○自分の行動特性を理解した上で、人とどのようにコミュニケーションをとるかヒントを得られた。園でもやってみたいと感じた、特性の違いで声掛けや関わり方を変え、風通しの良い園を作りたいと思う。
○人は一生学ぶものだと思うのですが、学んだことで自分が変わっていくことを望んでいるように思います。それぞれの生き方を尊重し、自分の生き方もいいよねと思いながら、ちょっと変化していきたいです。職場において、具体的なことは今浮かんでいませんが、日々自分を振り返り、コミュニケーションを大切にしていきたいと思います。ありがとうございました。
○自分の得意を知り、自分の苦手を補完してくれる人とコミュニケーションをとることで物事がうまくいくという話を聞いて「なるほど！」と思いました、特性を知ることで関わり方を変えていくことの大切さを感じました。今後の仕事や社会でのコミュニケーションに生かせるようにさらに勉強したいと思いました。
○職場での対人関係において、どうして伝わらないんだろうと思うことは多々ありました。『一人一人の特性の違い』という考え方を聞き、自分の特性を知り、相手の特性も認めるという考えを意識すると自分の考えを押し付けているようなことが多かったなと反省する点が出てきました。自分の強み（利き）ではない部分を補ってくれる相手が苦手な人であるということも納得しました。まず好き嫌い、苦手という意識で相手に関わるコミュニケーションの入り方の考えを改めて、対人関係を築き上げていくことが大切だと思いました。

○「なんでも言いやすい風通しの良い」関係性をつくることの大切さ。対人関係を『好き嫌い』で見るのではなく『特性の違い』に目を向ける。どこが利きでどこが利きではないのかを知ること。自分のことを理解する良い機会となりました。それぞれが持つ特性というものを理解したいと思いました。

○自分の特性を理解した上で周りの人と良い人間関係を作っていくことが大切だと思いました。特に管理職の立場として、職員の特性をできるだけ把握し、モチベーションが上がるような語りかけや、励ましなどが必要だと思いました。